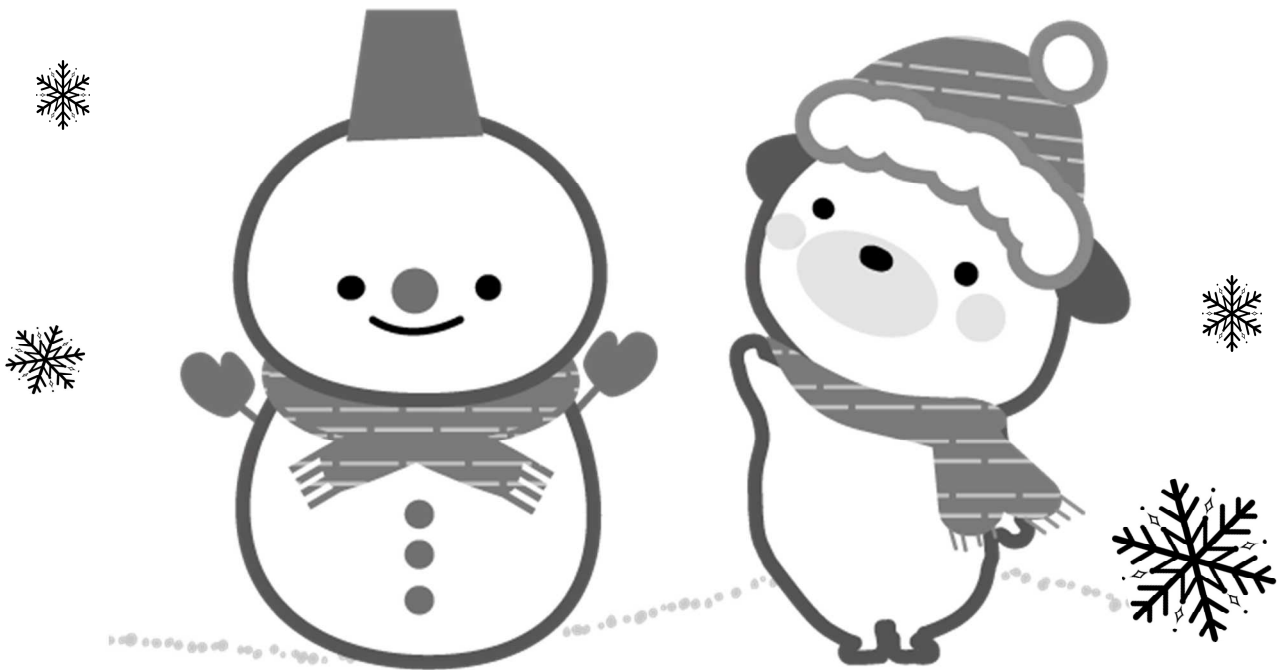
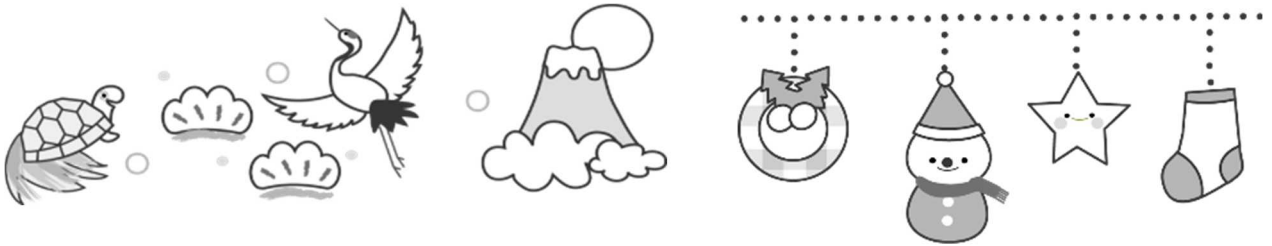


れいわ7年ど 第2学年

# 冬休みのしおり



船橋市立習志野台第一小学校

★事故・事件の場合は、すぐに110番通報し、学校にも連絡してください。  
習志野台第一小学校 TEL 047-466-1010  
※12/26～1/3 と土曜日・日曜日は、学校が無入化となります。

# 冬休みの学習



やること	チェック
◆書きぞめ（こうひつ）のれんしゅう 2まい  ※お手本は、冬休み明けもつかいます。	
◆自分はっけんプリント（おうちの人にインタビューしてくる）	
◆お手伝い（すすんで お家のしごとを 手伝いましょう）	

## ★生活科「自分はっけん」について

先日お願いしました、写真のご準備をお願いします。サイズは写真の L 判ほどの大きさ（10cm×15cm 以内）で、1/13（火）までにお願いします。

自分はっけんの写真について（それぞれ1～2枚。カラーコピーなどで OK）

- ・生まれた時    ・赤ちゃんの時（0～1才の頃）    ・2～3才の頃
- ・幼稚園、保育園の頃    ・小学校に入学した頃    ・2年生（今）

## ★県の展覧会について

①毛筆で書いた書き初めの作品を県の展覧会に出品したい人は、作品1枚（用紙の大きさは、横21.5cm、縦83cmのもの、今年の課題は「きぼう」です）と200円（出品料）を1月6日（火）か7日（水）に持たせてください。学年は書かずに、氏名のみ書いてください。

※裏面左下には、えんぴつで【学校名、学年、氏名】を書いてください。

※Youtube のサイトから「書星会」と検索すると、参考手本動画をご覧いただけます。

# 学校に来る日

●日時 1月6日（火）時間によゆうをもって、とう校しましょう。  
たんしゅく3校時日か 11：15下校

## ●もちもの

- ☐れんらくちょう    ☐ひっ記ようぐ    ☐上ばき    ☐三角きん
- ☐ぼうさい頭きん    ☐お道ぐぶくろ    ☐色えんぴつ
- ☐赤白ぼうし    ☐自分はっけんプリント
- ☐書きぞめプリント2まい    ☐書きぞめのお手本
- ☐タブレット・じゅうでんき



★持ち帰った学習用具について、不足している物は補充してください。

★防災頭巾は、必要であれば修繕をして持たせてください。

# こんな冬休みにしよう

冬休みを楽しくすごすために、お家でのごし方を考えましょう。

## 1 けんこうな生活

- ☆早ね早おきをしましょう。
- ☆手あらい、うがいをしっかりして、かぜをひかないようにしましょう。
- ☆自分でできることや、家のお手伝いをすすんでしましょう。
- ☆さむさにまけず、外で元気にあそびましょう。



## 2 あんぜんな生活

- ☆「どこへ」「だれと」「何をしに」「いつごろ帰るのか」を家の人にはっきり言ってから、あそびに行きましょう。（ぼうはんブザーをもちましょう。）
- ☆交通ルールをしっかりと守り、じこにあわないようにしましょう。
  - ・とび出し、車の前と後ろのおうだんは、しない
  - ・道ろやきけんな場しょ（ちゅう車場、線ろ、工じげん場など）であそばない
  - ・自てん車のきけんなのり方をしない（二人のりなど）
- ☆あそびに出るのは、朝10時からにして、くらくなる前に家に帰り、夕方5時のチャイムは、家で聞きましょう。

☆あぶないあそびは、ぜったいにしないようにしましょう。

- ・道ろでは、あそばない
- ・マッチ、ライター、ろうそくなどの火あそびはしない
- ・ショッピングセンターやゲームセンターなどへ子どもだけでいかない
- ・エアガンをつかってあそばない
- ・電線の近くでたこあげはしない



（電線にひっかかった時は、自分でとろうとしないで、家の人に知らせる）

☆きけんな場所に近づいてはいけません。（立ち入りきん止の場しょ・ちゅう車場など）

## 3 そのた

- ☆知らない人に声をかけられても、車にのったり、ついて行ったり、ぜったいにしないようにしましょう。
- ☆こわい思いをしたら、ひまわり110ばんの家になげましょう。

**いかない のらない おおごえをだす すぐにげる しらせる**

- ☆家にいる時知らない人から電話がかかってきたら、後でかけ直すことを伝え、家の人に知らせましょう。
- ☆地しんなどのさいがいがあった時、お家の人とどのようにれんらくするか、かくにんしておきましょう。
- ☆おきゃくさまや知っている人に会った時は、しっかりと目を見てあかるいあいさつをしましょう。
- ☆大人がるすの家にあがって あそばないようにしましょう。
- ☆お年玉などのお金のつかい方は、家の人とそうだんしましょう。
- ☆友だち同して、「ものをあげたり、もらったり」「ものをかしたり、かりたり」「お金をかしたり、かりたり」してはいけません。